

平成26年度 第5回「由布市子ども・子育て会議」議事録

日時：平成26年9月25日（木）14：00～

場所：由布市役所 庄内保健センター2階 健康増進室

<次 第>

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事内容（由布市子ども・子育て会議設置条例第5条）
 - (1) 前回の素案の要望について
 - (2) 子ども・子育て支援事業計画素案の最終検討
基本理念と基本目標について討論
 - (3) その他
4. 閉会

<議事内容>

(事務局)：冒頭挨拶。

(会長)：冒頭挨拶。それでは、事務局からお願いします。

(事務局)：はい、それでは、議事「(1) 前回の素案の要望」についてご説明いたします。

(会長)：はい説明ありがとうございました。ここままで何かご質問等はございますか。

(会長)：素案について、何か質問等はございませんか。ないようですので、次に進んでください。

(事務局)：はい、それでは、素案の基本理念と基本目標について討論に入りたいと思います。素案の42～43ページをご覧ください。事務局からたたき台として案を提示させていただいておりますので、これらを参考にしながら討論をお願いいたします。

(会長)：それでは事務局からの案を基本にして討論に入りたいと思います。

(班編成後、各班で約1時間協議)

(事務局)：それでは、各班で協議いただいた内容について発表をお願いします。

(会長)：発表頂いた意見等も含めて何かご質問等はございませんか。

(委員1)：43ページの基本目標は文章だけなので、具体的に何をいつまでにするのかを明記しないと分からない

(事務局)：事業計画の子育て支援策については、事業レベル数値目標として評価するために数値目標を設定して目標達成に向けて取り組む予定です。

(事務局)：それでは、事業レベル数値について協議したいと思います。

(委員2) : 役所が決める目標ではなく親(保護者)が実際に要望する内容が反映されない
と意味がないので、例えば児童館の個所を増やすだけでなく、開閉時間を延長
するとかの親(保護者)の意見を反映した施策にしてほしい。国や県は子育て
支援に予算を取っているというが、身近にその予算が反映されているという実
感がありません。

(会長) : 由布市は、他の自治体と比較しても独自で子育てに予算を取って、各事業に取り
組んでもらっているほうなのです。ただそういう取り組みを市民が知らない
だけ。建物(児童館等)を作るにもさまざまな基準や条件があり簡単ではな
いですね。

(事務局) : 次回の会議は、11月20日(木)予定をしています。第5章の施策の詳細内
容については関係各課で協議していきますので内容が変わる場合がありますが
ご了承ください。本日はありがとうございました。

☆＜討議内容＞☆

1班 (基本理念について)

- ・現状のままでもよいと思う。
- ・基本理念中に、親子という文言をいれてはどうか。
- ・元気にたくましくという表現が良いのではないか。

(基本目標について)

- ・現状でも良いのではないか。

(施策の体系)

- ・文字を丸字にして見やすくしてほしい
- ・企業に対して由布市からも声をかけて休みやすい環境を作る。

2班 (基本理念)

- ・地域で育む由布っこの地域とはどこを指すのか。地域の表現があいまい。
- ・「子育てしやすい町づくり」というタイトルが良いのではないか。
- ・地域の宝という「宝」という表現をもっと強調した方がいい。
- ・学力→ここで表現ではない？ 子どもの本来持つ力としてはどうか。
- ・企業本社誘致を目指したほうが良いのではないか。
- ・学校を地域の中心として見方をした方が良いと思う。
- ・由布市は病院もショッピングセンターもあり生活しやすい町をいれては。
- ・子どもは絶滅危惧種だから、宝のように輝く存在になってほしい。

3班 (基本理念)

- ・現状でもよいのではないか。
- ・文章の中に「挨拶」という文言を入れてほしい。

(基本目標)

- ・由布市は子育ての町というイメージを強調するためにも、親の施策を入れて。
- ・狭間地域での夏休みの児童クラブ等の活用を基本目標にいれてはどうか。
- ・元気にというよりも、「笑顔」という表現が良いのではないか。
- ・親のコミュニケーションのきっかけ作りを入れてほしい。
- ・少子化対策の取組。